

同友ぐんま

第412号

2016年

6

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

第44回定時総会 記念講演

「苦境を乗り越えるための組織改革」 共愛学園前橋国際大学の実践例に学ぶ

講師／共愛学園前橋国際大学 学長 大森 昭生氏

四月二十六日（火）、ニューサンピアを会場に、群馬同友会の第四十四回定時総会を開催。活動方針や役員、予算などを力強い拍手で承認し、新年度のスタートを切りました。以下、第

四月二十六日（火）、ニューサンピアを会場に、群馬同友会の第四十四回定時総会を開催。活動方針や役員、予算などを力強い拍手で承認し、新年度のスタートを切りました。以下、第

* * * *

共愛学園は明治二十一年に開校した群馬県最古の私立学校です。新島襄の教え子たちや地域の皆さんの支援と協力で設立されました。群馬で長く教育活動



を続け、今年で一二八周年を迎えました。この四月からは幼稚園と保育園を一体化した「こども園」が開園しました。同じく四月から「小学

■大学の概要

一九九九年開学の「共愛学園前橋国際大学」は、業界内において新設大学に分類されます。一〇〇周年に短大、一一〇周年に四年制大学になりました。一学部一学科（国際社会学部・国際社会学科）のとても小さな大学ですが、「The small is power」と自分たちは思っています。今後も規模を大きくするつもりはありません。但し、一つの学科に英語、国際、情報・経営、心理・人間文化、児童教育という五つのコースを持つっており、国際社会学部なのに小学校の先生も育てています。文科省からは「ウルトラCですよ」と認可の際に言われました。「群

校」も開校しました。○才から大学生世代までが全て揃う学校法人は群馬県で唯一であり、約二七〇〇～二八〇〇名の児童・生徒・学生が学んでいます。

馬イノベーションアワード」で賞をいただいたのは、情報・経営コースの学生たちです。

一学年の定員は二二五名で、四学年を合わせて約一〇〇〇名が学んでいます。建学の理念は学園名の通り「共愛＝共生の精神」です。大学の目的は「国際社会のあり方について見識と洞察力を持ち、国際化に伴う地域社会の諸課題に対処することのできる人材の養成」です。つまり「国際社会学部で地域人材を育てます」と国に申請しました。モットーは「学生中心主義」「地域との共生」、また「ちよつと大変だけど実力のつく大学です」というキャッチフレーズを開学時から使っています。

■全国から注目される大学

大学経営のポイントを一言で表すと「入学者が何人いるか」に尽きます。但し、定員が決められているため、どれだけ入学希望者がいても受け入れられません。企業であれば「売れているのに売ってはいけない」という状態です。入学者に定員はありますが、受験者は何人来てくられても大丈夫です。今年は過去最高の受験者数になりました。全国の私立大学の四〇％以

上が定員割れしているなか、右肩上がり受験者数を伸ばしているのも本学が目されるポイントです。二〇一八年以降、十八才以下の人口がグッと減り、多くの大学の再編や合併、あるいは倒産が予想されています。

全国各地の大学が月二回くらいのペースで視察に訪れます。講演の依頼も頻繁にいただきます。

また、教育系はもちろん、ビジネス系の雑誌にも数多く取り上げられています。朝日新聞出版の大学ランキング二〇一五「学長からの評価ランキング」において、全国約七八〇の大学の中から四十三位にランクされました。また、サンデー毎日「グローバル時代を先導する改革に積極的な大学」で全国私学五位、週刊ダイヤモンド「グローバル教育力ランキング」で全国二十八位にランクするなど、各方面で注目いただいています。

■共愛グローバルプロジェクト
本学が取り組む教育プログラ



ムを「共愛グローバルプロジェクト」と名付けています。グローバルは「グローバル+ローカル」の造語で、八〇年代から使われ始め、今では当たり前の言葉になっています。本学は開学当初からグローバルに取り組んできたので、「やっと時代がついてきた」と思っています。

国が推進する大学改革は大きく分けて三つの方向があります。一つは「グローバル化」、一つは「教育の質転換」、もう一つは地方創生が叫ばれるなかで「地域の拠点をめざす」です。それに合わせて国は大規模なプロジェクトをいくつも立ち上げ

ました。一つは「スーパーグローバル大学等事業」、一つは「大学教育再生加速プロジェクト」、もう一つは「地（知）の拠点整備事業（COC）」です。事業によっては年間一億円超が大学に支払われます。全国の選ばれた大学を拠点とし、大学改革を波及させようとしています。

本学はスーパーグローバル大学等事業の「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援（GGJ）」に選ばれました。全国四十二大学の一つです。また「大学教育再生加速プロジェクト」は全国四十六大学、「地（知）の拠点整備事業（COC）」は全国七十七大学の一つに選ばれています。こうした事業を柱にした教育プログラムを総称して「共愛グローバルプロジェクト」と呼んでいます。

また、育てた学生たちを地域に定着させるため、昨年から動き出した大規模プロジェクトが「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」です。本学は全国四十二大学の一つに選ばれました。ほとんどが国立で私立は二大学のみです。群馬県の代表としてリーダースhipを取り、他大学や地域の企業、同友会の皆様などの

お力添えで「COC+」は動いています。紹介した四事業を同時に動かしているのは、全国約七八〇大学のなかで国立千葉大と本学の二つだけです。

■グローバル人材の育成

大学のグローバル事業を考えると、一般的には海外大学との連携協定に動くと思います。しかし、本学はまず地域連携のスキームを組みました。お願いしたのは伊勢崎市教育委員会と伊勢崎市のサンデンHD（株）で



す。私たちが目指したのは「次世代の地域社会を牽引するグローバルリーダーを育てること」です。世界のトップリーダーを育てることではありません。本学の学生は八十五%が群馬出身、七〇%が群馬に就職します。この子たちが飛び立ってしまつたら群馬の人材はどうなるのでしょうか？ グローバル化の波のなかで地域の皆さんは試行錯誤しています。地域にこそグローバル人材が必要なのです。つまりは「飛び立たないグローバル人材を育てます」ということです。

社会的に、当初はなかなか理解してもらえませんでした。現在はその必要性が理解されてきていると感じています。

全ては紹介できませんが代表的な取り組みをいくつか紹介します。スカイプで海外とつなぎ、講師と一対一で英会話を学ぶ「One on One English」、これを単位認定してい



る大学は国内唯一だと思えます。「Global Skills 科目群」は英語だけでディスカッションやプレゼンテーションをするアクティブラーニングです。講師は大学の教員のほか、海外経験の豊かな社会人にもお願いしています。伊勢崎市教育委員会と実施する「海外研修サポートインターン」は、本学の学生が中学生の海外研修を事前指導からサポートします。「児童向けグローバルワークシヨップ」は小学生が夏休みの二日間、大学内でグローバルをテーマに学びます。学生たちは四カ月前にゼロから準備を始めます。

もっとも過酷なのが「ミツシヨンコンプリート研修」で、ガイアの夜明けにも紹介された企業向け研修を学生たちが行います。タイにあるサンデン現地法人に学生たちが伺い、社長からビジネスミッションを与えられ、制限時間内にコンプリートする内容です。言葉が通じないアウェイでの市場調査アンケートやインタビューなどを通して試行錯誤し「自分たちに与えられた課題をどう解決していくか」を考え、行動していきます。もちろんコンプリートできない場合もたくさんありますが、悔しい経験をした学生たちは帰ってきてからも凄く頑張ってくれます。

本学で様々な取り組みができるのも地域連携があるからです。こうした取り組みに対する国の中間評価が先日ありましたが、数少ない最高のS評価をいただきました。

■地(知)の拠点推進事業

「地(知)の拠点整備事業(COC)」は前橋市と推進本部を設置しました。本部長は副学長、副本部長は副市長と教育長が務め、将来的には職

員同士の人事交流もしたいという計画になっています。学生たちが地域に出て学ぶため、半年間、登校しないプログラムもあります。学内で学ぶより、企業や自治体などで働かせてもらう方が学生は格段に成長します。また、山間部の集落に通ったり、泊まったりしながら、その地域の課題解決にもチャレンジしています。

地域を意識し始めた学生たちは、三つの温泉地をつなぐお土産品の開発、新宿高島屋で開催される「大学は美味しいフェア」への参加など、積極的に活動しています。川場村の雪ほたかを使った「雪ぼんくらランチ」は学生たちが開発して四万箱も売れました。現在のヒット商品は「ぐんま方言かるた」です。銀座のぐんまちゃんちや県内の書店で販売しています。いくつかのゼミが協力して作成しました。国語や美術教育のゼミの学生たちは方言研究や絵札作成をじっくり行います。反対に産学連携のゼミはお正月に間に合うように販売計画を立てます。すると学生同士がケンカになります。会社の生産部門と販売部門でも同じような事象が起こると思います。販売についても最初は書店

に置いてもらうことさえ苦労しました。売れない経験も売れた喜びも大切なことです。

こうした取り組みを踏まえて「地(知)の拠点大学」による地方創生推進事業(COC+)が昨年度後半から動き始めました。いかにして地域人材を育成するか、若者を地元で定着させるかが計画の趣旨です。本格的に動き出すのはこれからですが、同友会の皆さんにもお力添えをいただければと思います。

■大学教育再生加速プログラム

大学教育は講義を受けるだけの一方的な学びから、「アクティブラーニング」という主体的・協働的な学びに移行しています。社会人基礎力を身に付けるため、知識を定着させるために有効です。ある研究によると、講義を聞いた二ヶ月後には5%しか知識は残らず、人に教えることで90%が知識としても、学生の知識は定着しない構造でした。

本学はアクティブラーニング用の建物をつくりました。講義の時間もあります。授業中はディスカッションやプレゼン

テーションを積極的に行います。教育の質転換が特に進んでいる大学と言われています。オーストラリア教育研究所の調査に協力した際には「他大学の平均と比較して各種の力が成長する」という結果をいただきました。

卒業生を対象に「入学して良かったか？」などのアンケート調査を実施しました。企業の顧客満足度調査のようなもので、大学経営にとっても大事なことです。わずか二五名の定員なので、県内の高校から三人ずつ入学すれば定員は埋まる計算に

キーパー財務15・経営羅針盤15



財務の力を経営の力に

キーパー経営羅針盤15なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。

同友会 高崎支部会員

株式会社 シスプラ

<http://www.syspla.co.jp/>

☎ 0120-638-377

群馬県高崎市問屋町3-10-3 問屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313



なります。マーケットは県内の高校生であり、広報戦略はクチコミです。推薦面接で「なぜ本学に入ろうと思いましたが？」と質問した際、本当は「カリキュラムが充実しているから」と答えてほしいですが、実際には「バイト先の先輩に勧められました」という答えも多いです。学生たちに「うちは良い大学だよ」と言ってもらうことが大事なのです。

「共愛キャリアゲート」というWEB上の仕組みを使って、各学生の四年間の学びを記録していきます。本学でつく「十二の力」を定め、自分がどこまで成長したかを見える化します。また、その情報を外部に公表する「ショークース」という仕組みも合わせてつくりました。エントリシートにURLを明記すれば、企業の採用担当者が「四年間で何を学んだか」が分かる仕組みです。アメリカでは多くの大学が取り入れています。現在の一年生・二年生が就職活動

するときには、実質的に運用される予定

■大学組織の特殊性

本学にも危機の時代がありました。開学一年目は祝儀で学生が集まったものの、その翌年から一〇〇名近く定員を割りました。このまま行けば「座して死を待つのみ」という雰囲気学内に漂いました。しかし、多少の波はあるもの

四年目以降は順調に学生が集まり、現在に至ります。

当時は振り返る前に、大学という組織の特殊性を説明します。様々な大学があるので一概には言えませんが、企業の常識では考えられない部分があります。例えば私立大学の場合、学長は中間管理職です。教育研究面のトップは学長ですが、経営面のトップは理事長になるわけです。組織にトップが二人いるため、「お金の相談は理事長」「教育の相談は学長」という状況が起こります。また、理事長の提案、学長の提案が「教授会」で否決されることも多々あります。教授会の承認がなければ何もできません。企業であれば「トップの提案が現場の会議で否決される」と同じです。それが大学という組織です。

学長の下には教育研究組織と事務組織が置かれ、教育研究組織には各種学部、事務組織には各種部があり、それぞれ学部長・部長がいます。さらに学部・部の下には各委員会や各事務局があり、事務局を統括する事務局長もいるので、指示系統も非常に複雑になっています。実務は事務局が担当しますが、発言権や議決権がない場合がほとん

どです。現在は変わってきていますが、明治時代から大学業界はこのような組織で動いてきました。これは本学のことでなく、あるいはどこかの大学のことでなく、一般論です。

■大学組織の特殊性②

学校法人は利益を上げてはいけません。税金面では優遇されま

が、とても大変で悩ましいことです。また、大学は研究機関です。もちろん全ての大学が当てはまります。これまでの大学は「教育機関」であることを忘れ

がちでした。仕方ない理由があります。講師が准教授、准教授が教授になるために、教育業績は一切評価されません。研究業績が審査対象になりません。教授になるために研究を頑張るのは当然です。どれだけ素晴らしい教育をしても教授になれないケースが数多くあります。また、教員は身分が保障されてい



ます。大学が経営不振に陥っても給料は変わりませんし、クビになることはありません。

文科省との関係も大変です。「人気のない学科を廃止し、新しい学科をつくろう」、企業であれば「新しい商品をつくろう」と思っても、簡単にはできません。申請後に長く厳しい審査を経て、つくれるかは五分五分です。経営が厳しくても教員の数は減らせません。学生数に応じて教員数は法律で決まっています。受験者が多くても定員は勝手に増やせません。審議会の認

可が必要です。学部・学科の設置時には自由に教員を採用できません。文科省の審議会を通して決定されます。もちろん授業時数や単位数も決まっています。大学は雁字搦めのなかで経営しています。

特殊性という意味では「大学にとって学生はどんな存在か？」も難しいところです。一番分かりやすいのは「教育」という商品を「学生」

に提供する構造です。当然その役割はあります。一方で「学生」を商品と捉えれば、育てた「学生」という商品を「保護者や地域の皆さん」に提供する構造も成立します。学生は「ステークホルダー」であり「商品」にもなり得ます。また、学生は大学の一人でもあります。

■組織改革

最初は徹底的に「マーケット調査」を行いました。お客様である高校の先生や生徒に「なぜ受けてくれないのか」「どうすれば来てくれるか」のニーズを



聞き出しました。その結果を踏まえて「コース制」と「資格特待生」の導入を行いました。

開学当初は国際社会学科のみで現在のコース制はありませんでした。大学説明会のブースに座っていても、ほとんどの高校生が目の前を素通りしていきま

にしました。

資格特待生の導入は、カンフル剤中のカンフル剤です。大学業界では驚きを持って迎えられました。「英検二級を取得している場合、四年間の授業料を全額免除します」という内容です。学力はあっても経済面で不安のある学生にとって、入学前に「確実に学費が免除されます」という制度は魅力的です。面接では「二級頑張ります！」しか言い

ません(笑)。この資格特待生の導入は県内高校へ徐々に浸透していきま

す。高校によっては「共愛シフト」と言って生徒全員に英検二級を受けさせてくれました。初年度に入学した特待生は数人でしたが、そのうちの一人は難関である県の英語教員採用試験を一発合格しました。一人は大手航空会社採用されました。オープンキャンパスで「アテンションプリーズ」とやってくれれば、高校生たちは「私も英検二級を頑張って入学しよう!」となります。成果は確実に表れていきました。

たままなら収入は〇円ですが、入学者がいれば収入があります。四年間の授業料は免除ですが、入学金と施設設備費はいただきます。また、授業料免除の要件として、一年ごとに資格審査を実施しました。遊んでばかりいる学生の学費は免除できません。資格特待生が周りの学生たちも巻き込んで一生懸命に勉強してくれたおかげで、「勉強する大学」に一気変わったい

きました。

「定員の二二五名全員が英検二級を取得してきたらどうするの?」は誰も考えていませんでした(笑)。数年後には定員のうち約八〇名が資格特待生として入学するようになり、理事会

にも「この制度はいつまで続けるのでしょうか?」と言われました。現在は大学のブランドが定着してきたため「一年間だけ学費免除」に変更しました。それでも昨年は過去最高の受験生が訪れました。

開学からの入試レベルは維持しました。どれだけ学生が集まらなくても推薦入試の評定はしっかりとつけました。高校の進路指導の先生には「共愛レベルの大学が生意気!」と思われている



先生には「共愛レベルの大学が生意気!」と思われている

笑顔1番 看板2番

かんぱん各種
電光掲示板
ステッカー
デザイン

群馬デレコ 代理店
と30デレ 代理店
fm Gunma 代理店

地域密着型フリーペーパー

ふりペッ

活気ある街並み創る 東和広告システム

株式会社 **東和広告システム**

＜本社＞ 桐生市境野町7-50-1 ☎0277-32-5503
 ＜高崎＞ 高崎市菅谷町369-1 ☎027-388-0356
 ＜埼玉＞ 加須市騎西31-1 ☎0480-31-8412
 ＜宇都宮＞ 宇都宮市兵庫塚3-10-24 ☎028-678-6631



■組織文化の醸成

開学前は「凄いカリキュラムができたので、どうぞ来てください」と考えていました。全国

たかもしれません。お叱りを受けることもありましたが、それだけは譲りませんでした。一般入試でも厳格に不合格者を出しました。今では「共愛学園前橋国際大学を目指すなら勉強しなきゃダメだよ」と言ってくださる高校の先生もいます。短期的には定員一杯まで学生を入学させた方が良いですが、自分たちが教育という社会的責任を果たすために、歯を食いしばって頑張りました。

から学生がたくさん集まるはずでしたが、誰も来ませんでした。「地域の学生が集められないのに全国から集まるはずがない」と、ある教員が言いました。また、その通りです。「全国から多様な学生が集まる大学」という大学人がイメージしがちな理想の大学像を捨て、「群馬の学生を育てる大学」に考え方を転換していきます。

先ほど話したように大学は特殊な組織です。トップの意思が現場の行動に反映するとは限りません。めざしたのは「教職員全員が経営者になること」です。「白い巨塔」をイメージしてください。教授を先頭にしたらピラ

ミッド型の組織で、大学の一番大事なことは教授会が決めます。本学はそれを辞めました。一番大事なことは「スタッフ会議」という会議体で決めるようにしました。理事長も教員も職員もまったく同じ立場で参加し、グループワークなどを交えながら大学の方針や方向性を全員で決めます。その方針を共有し、方針に沿って全員が行動するわけです。

スタッフ会議は開学前

夜から始めました。第一回の議題は「事務局の机レイアウト」でした。そこに参加したベテランの教授は「何でオレがこんなのに付き合わなきゃいけないんだ」と手を挙げて発言しました。言

われて当然です。あえてその議題を持ってきました。サクラも仕込みました。予め女性職員に発言するよう



が、大学特有の文化のなかで酷な役割だったかもしれません。

開学後もスタッフ会議を毎月開催しました。法律上は教授会も開催して議事録を残さなくてはなりません。教授会の前週にスタッフ会議を開催し、教授会は議決だけで済ますという流れで進めました。スタッフの中から議長団を選出し、議長団が集めた議題に沿って会議は運営されます。また、会議満足度アンケートも毎回実施しました。最初は「ひどい議題だった」「くだらない会議だった」と書か

れましたが、次回以降に必ずフィードバックします。徐々に会議の内容が磨かれていき、次第に満足度の高い会議が成立していきました。三年間毎月開催し続けましたが、現在は年二回を定例にして、後は議題の有無に応じて臨時開催しています。

スタッフ会議は組織文化を根付かせるのに大きく貢献しました。人件費抑制規程もスタッフ会議で決めました。学生数が減り、入試レベルを維持すれば自ずと収入が減ります。スタッフ

会議で何度も議論した結果、「全員一律で給与カットしよう」という規程をつくりました。その覚悟を持って全員が頑張りました。おかげで今まで一度も適用されたことはありません。

年代や性別に捉われないフラットな組織です。前学長も四〇代で選任されています。私も学部長になったのは三十四才の講師のときです。今年から学部長に選任されたのも着任五年目、三十六才の准教授です。自ら学部長に立候補して全員から信任されました。

本格外断熱、コテ模様仕上げ 世界初!

発泡スチロール球入りZウォールは、暖まった部屋が冷めにくいという節電効果ともう一つ、壁内結露の減少により長寿命住宅にするという目的があります。

【小冊子無料送付】送付先明記でFAX、メールにてご請求下さい。“塗り替えをする前に知っておきたい知識”

高品質・高機能塗装 (有)クチキテック 携帯 090-4911-8900
代表取締役 朽木 康 TEL 0278 (22) 0691
〒378-0015 沼田市戸鹿野町324-3 FAX 0278 (22) 0696
E-mail:kuchikitec@yahoo.co.jp URL:http://www.kuchikitec.jp クチキテックで検索
本店・高崎店 共通お客様フリーダイヤル 0120-51-4152





■明日のご飯を食べるために

最初から組織づくりが上手くいった訳ではありません。私は短大時に着任していたので、四年制大学を開校するときには既に在籍していました。新しい取り組みをしないと潰れると思いました。短大時代は教授会が一番偉い組織でした。学長を先頭にして年齢順に教授の先生方が座っていき、一番若かった私は一番後ろでした。さらに後ろには事務局の課長が座っています。全員が学長やベテラン教授

の方を見て仕事をしています。私たちが見なければいけないのは学生です。しかし、学生を見ても何も評価されません。この状態を続けていたら潰れていたと思います。

当時、ある取り組みを提案した後、大学に行くと学長に呼び出されました。それから二時間、学長室に立たされてお説教を受けました。「君は何を考えているんだ」「大学を何だと思っているんだ」と言われました。「二時間立たされて提案が通るなら良いか」と思いました(笑)。

自分たちが「明日のご飯を食べるにはどうするか」という泥臭い話です。

いかにも私が組織をつくったような話に聞こえますが、様々な人たちがプレイヤーでした。また、組織には人を育てるキーマンが必ず存在します。私も育てられました。四年制大学の開

学に向けて大学設備に関する部会がつくられました。その部会を任された比較的若い教授が、私を引っ張ってくれました。次の教授会で「部会長は大森がやります」と、その若い教授が提案しました。教授会には笑いが起きましたが、真剣に掛け合ってくれて「やらせてみるか」という話になりました。使われれば使われるほど私は色々な情報を知り、力もついていきました。私は彼に育ててもらったと思います。

■学生にとって「私の大学」

ここまでは教職員が「私の大学」と思える取り組みを紹介しました。大学の構成員には学生もいます。学生はお客様であり、商品であり、構成員です。学生に「私の大学」と思ってもらうため、大学運営への学生参画の仕組みをつくりました。「ITサポート」や「英語アカデミックピアチューター」などは学生が学生に勉強を教える仕組みです。教える学生には給料も支払われます。学生が大学を回してくれています。

キャンパスの空調スイッチには設定温度の貼り紙がついています。教員が貼った訳ではありません。学生が貼りました。トイレの蓋を開けると節電を呼びかけるイラストが出てきます。もちろん学生が貼りました。「私の大学」という意識を学生が持ち始めると、自ずと学生たちは行動を始めます。

学生の意見を反映させる取り組みとして「スピークアップ相談システム」があります。どの大学にもある目安箱のようなもので、大学側に言いたいことがあれば記入して投函する仕組みです。しかし、卒業権限や単位認定権など大学側は学生に対して圧倒的な力を持っているため、なかなか学生は本音で書けません。本学ではコーディネーターを選任し、どの学生が投函したかを明かさず、しかも必ず回答がもらえる仕組みで運用しています。学生たちが「私の大学」をつくる意識の醸成に非常に有効と感じています。

「部室棟建設プロジェクト」では、予算の約五〇〇万円を学生たちに預けて部室棟を建てました。四年前に完成した「共愛コモンズ」という先進的な校舎についても、建築家と学生・教職員が一緒にディスカッションしながら建てました。また、「学内カフェ運営プロジェクト」

は全て学生がやっています。大学の生命線といえる「オープンキャンパス」も学生がゼロから企画します。各コースや勉強の中身を「私の大学」として高校生に紹介してくれます。

■大学は誰のものなのか

本学は「地方」にある「小規模」で「新設」の大学です。潰れる大学の三要素を全て持っています。それを逆手にとって「地方にあるからこそ地域のための大学になろう」「小規模だからこそ教育の質を転換し、学生と一緒につくる大学になろう」「新

SIS 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決！
(自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel: 0274-63-0466

〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>



した。彼女はボロボロ泣きながら受け取ってくれました。様々な人たちの手を借りて大学は運営されています。

教職員が学生に向き合い、学生たちと一緒に大学をつくり、地域の人たちの協力を得て、大学というコミュニティの文化を形成しました。この文化をつくるのに十年かかりました。最初は地下に潜っていました。それが形になって表れたのは、ここ数年の話です。

設だからこそ今までの大学のあり方に捉われない新しい大学になろう」と、三重苦を全てメリツトに変えてきました。

十数年前に卒業したある卒業生が学校に来てくれます。もう立派な社会人です。在学中は手を焼きました。色々なことをやらせてくれました。彼は私のところへは来ませんが、食堂の店長の誕生日には毎年花束を持って訪れます。彼にとっての大学は食堂のバックヤードであり、彼を育ててくれたのは食堂のおばちゃんたちです。食堂は単なる運営業者ではなく、学生たちと一緒に育てるパートナーです。一二〇周年式典では食堂の店長に感謝状を贈呈しま

《質疑応答》

■影響を受けた経験

子供の頃からリーダー体質だったのかもしれませんが。小学校では児童会長、中学校では学年委員長を欠かさずやっていました。その経験が現在にも影響を与えていると思います。小学校の五年生、六年生時の担任は、本学で取り組んでいるようなクラス経営を行っていました。給食当番を決めないため、時間になると誰かが主体的にエプロンを着て、給食を取りに行きます。また、学級委員を選任するときには推薦を許さず、必ず立候補で決めさせました。学級委員を決める学級会が始まると生徒は静かに座ったまま、それで一日が終わります。次の日、また朝から学級会です。お昼休みくらいになると「決めなきゃまずいぞ」「誰にやってもらう？」という雰囲気になり、子供たちなりに相談して立候補者を決めていきました。このクラス経営のなかで自主性を徹底的に教えられたように思います。

■組織改革の苦勞

やはり「ベクトル合わせ」には苦勞しました。改革を応援し

てくれる教授に「どうしたら良いでしょうか？」と訪ねると「ヴィジョンを共有することだ」と言われました。しかし、ヴィジョンだけで教職員が動くほど簡単なものではありません。特に大学という組織は、中央官庁の元職員や有名企業の元部長、研究に没頭してきたベテラン教授など様々な人がいるので、大学に対するイメージも育ってきた組織文化も全く違います。そうした異文化の集まりの中で、ある時にベクトルを合わせること自体を諦めました。そこに労力を使うのではなく、同じ方向を向いている人たちがタッグを組めば良いのです。過半数の人たちが同じベクトルになれば組織は動いていきます。

■組織を動かす仕掛け

正解はないのかもしれませんが、私は「安心感」が重要と思っています。つまり失敗しても良い組織づくりです。例えば本学の教職員が皆さんと話した際に「一緒に新しい取り組みを始めましょう」という話題で盛り上がったとします。帰り際に「大学に持ち帰って教授会で検討し、三ヶ月後にはお返事ができるかもしれません」と言われ

たらいかがでしょうか？その場で教職員が判断し「ぜひやりましょう」と言えることが大切です。言った後に「どうすればできるのか」を皆で考えられる組織づくりです。本学は教職員が安心して自分の判断で動いているので、色々な取り組みを仕掛けてくれます。

■十年後のヴィジョン

十年後の未来を私は想像できません。本学にとって十年後は長過ぎると思っています。五年前に「学びの共愛」と言われる大学になれるよう、プロジェクトを打ち立てて実行してきました。次の五年は「キャリアの共愛」と言われる大学をめざしています。学生たちが地元で、自分が望むキャリアを積める大学になりたいと考えています。

本学で取り組んだ改革は、経営の鉄則からは外れているのかもしれません。しかし、「常に半歩先を行く大学づくり」を実行してきました。グローバルも資格特待生の制度もそうです。時流をしっかりと見つめ、半歩先に仕掛けたことが他大学にも影響を与えています。少しでも他よりリードすることが大切だと思います。

二〇一六年度役員一覧

(順不同・敬称略)

《常任理事》

代表理事

山岸 良一

(株)山岸製作所

代表理事

澤浦 彰治

グリニリーフ(株)

副代表理事

田村 徳良

(株)サンテックス

副代表理事

提箸 康裕

マルシン産業(株)

副代表理事

相沢 克友

相沢鉄工(株)

経営指針部会長

丹羽 孝宜

(株)邦和

共済部会長

吉池 睦

川上機工(株)

社員教育委員長

吉池 睦

※兼務 川上機工(株)

共同求人委員長

提箸 康裕

マルシン産業(株)

青年部会長

杉崎由里

(株)エステイビー

障害者雇用委員長

生沼 英治

ソニー生命保険(株)

政策委員長

増田 晋一

増田煉瓦(株)

広報委員長

平岩 健男

(株)アイクルー

研究会実行委員長

島山 淳

(株)マテハン

仲間づくり委員長

田村 徳良

(株)サンテックス

前橋支部長

小林 光義

(株)アーキズムあすか設計

高崎支部長

宮石 喜康

三朋企業(株)

伊勢崎支部長

榎原 栄一

(有)アーバンスペース

桐生支部長

岡田 善孝

(有)岡田電気設備

太田支部長

岡村 達哉

(株)オカムラ精工

沼田支部長

阿左見徳之 (株)あざみ創機

渋川吾妻支部長

清塚 徹 (株)シェリー

《理事》

前橋支部

町田 英之

(株)プランニング

海老沼久之

(株)MO設計

松本 剛一

松本制作所

遠山 昌子

赤城フーズ(株)

高崎支部

戸塚 美秀

(株)アイテクシステム

伊勢崎支部

丸橋 正幸

マルバシ経営労務コンサルティング

諏訪 康彦

(有)スワコーボレーション

細瀬 敦

兼希工業(株)

本多 宏弥

合同会社ユリア

桐生支部

花房 崇享

(有)花ぶさ太田店

太田支部

阿久戸洋希

(株)アミイダ

布施 浩二

(有)エー・ピー・エム

沼田支部

高橋 宣明

(有)ノームランド高橋

前田 善成

(株)前田設備

星野 高章

(有)農園星ノ環

宮田 徳彦

(有)宮田徳彦農場

笠原 克也

(有)笠原産業

渋川吾妻支部

植杉 隆士

(有)ハルナ工芸

金井 雄吾

ブシネット社会保険労務士・行政書士事務所

《顧問》

橋本 勝

蔵前産業(株)

松倉 重昭

(株)ユニオン

宮崎 精一

関東防災工業(株)

古郡 登

(株)日乃出

《監事》

福島江美子

福島会計事務所

山口 勝

(株)和多利合同事務所

総会メッセージ

中小企業家同友会全国協議会

会長 鋤柄 修

第四十四回定時総会おめでと
うございます。

群馬同友会会員の皆様の、熱
心な経営努力と同友会運動発展
へのご尽力に心から敬意を表し
ます。

このたびの熊本・大分地震に
際しては、全国から温かいご支
援、励ましをお寄せいただき、
ありがとうございます。さまざま
なメディアを通じて伝えられ
る地域の被害の状況に、衝撃を
受けております。震度七の大き
な揺れが立て続けに起きるとい
うこれまでのない地震であり、
今後の被害拡大も心配されま
す。引き続き全国から可能な限
りの支援を行ってまいりますの
で、ご協力をお願いいたします。

さて、昨年は戦後七〇年、労
使見解発表から四〇周年の節目
を迎えました。東日本大震災の
被災地の経験からも、緊急のと
きほど経営指針に立ち返り、全
社一丸で対応することが求めら
れます。今年は、中国経済の減
速影響もあり世界経済の不安定
さが増す中で中小企業には厳し
い状況が予想されます、その中
で同友会の役割はますます重要
さを増しています。今年も六月
七日のキックオフ集会を皮切り
に中小企業憲章・条例推進月間
を取り組めます。中小企業が主

役となり、新たな展望をきりひ
らく運動を広げていきましょ
う。群馬同友会の創意あふれる
取り組みで、この運動を大きく
伸ばしていただければと存じま
す。

厳しい状況下にあっても、全
国の同友会のご奮闘により会勢
も四万五千名を突破しました。
群馬同友会におかれましても本
総会を契機に、会勢を大きく
し、日本と地域を元気にしてい
くため、同友会の学びあいの輪
をいっそう大きく広げ、地域か
らの期待に応える同友会として
さらに飛躍されますことを願
し、お祝いのメッセージとさせ
ていただきます。

二〇一六年四月二十六日

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276 (37) 4571
FAX 0276 (37) 4562



保水性に優れ、女性にも扱いやすい ブロック『打ち水平板』



(株)コモチ

専務取締役 齋藤 和子 氏(渋川吾妻支部所属)



約二〇年前に花壇用コンクリートブロックの製造を始め、ターゲットが建築現場からホームセンターへシフトしました。現在、納品アイテム数に違いはあれ、全国四五%のホームセンターへ何らかの商品が納められています。

当初は建築用コンクリートブロックが主流で、大手ゼネコンの現場へ納品していました。そして軽石はそのコンクリートブロックの原材料として使用されていました。

▼事業内容をご紹介ください
当社はコンクリートブロックを製造しており、別会社で軽石の採石も行っています。一九六八年に父が創業し、今年で四八年になります。

Q
&
A

▼「打ち水平板」とは？
当社の商品「打ち水平板」は、

▼入社の経緯は？
子供の頃から家では両親が会社経営のことで言い合いになることも多く、とにかく早く家を出たいと思っていました。高校卒業後は東京へ進学し、一旦は別の道に進みましたが、反面、両親への感謝の気持ちも強く、三姉妹の長女だったこともあって、主人(現社長)との結婚を機に戻ることを決意し、一九八四年に夫婦で入社しました。今年で三二年になります。

いまは建築用ブロックが六〇%、花壇用ブロックが四〇%にまでなっています。



上質な自然の軽石で出来ています。無数に空いた細かい穴に水を溜め込むため、打ち水効果が長く続きます。それによって地温を下げ、電気などのエネルギーを必要としないエコ商品です。また、一定量を超えると地中へ逃がす透水性にも優れており、水たまりを作りません。同じ大きさのブロックに比べて軽いので、女性でも扱いやすい商品です。



現在はその八〇%が園芸用に使われており、培養土の原材料と日本製の鉢

▼商品開発のいきさつは？

東日本大震災のあと、計画停電や節電、そして打ち水キャンペーンなどが全国で展開されているというテレビ報道がきっかけです。「電力を使わずにこの猛暑を乗り越えられないだろうか」という思いにかられ、わが社の軽石に着目しました。

わが社の一番の強みは原材料を自社で採掘できることです。榛名山は日本でも限られた優良な軽石の産出地なんです。

底石は、ほぼ当社の軽石です。当社はメーカーではありませんが、「どうしたらホームセンターにお客様が来てくれるか」と、常にBtoCを意識してチラシやポップをお店に提供しています。

特に昨年制作した絵本のような小冊子『ブロックでお庭づくり』は、たいへんご好評をいただいております。

▼今後の展望について

「製品こそが営業力」と、毎年新商品を考案しています。そうした中で、まもなく関連商品「コモッチシリーズ」の販売を開始することになりました。

ひとつは安心・安全な天然エキスからつくられた虫ガード。実は私、虫が大の苦手なんです(笑)。これを軽石のブロックに染みこませてお使いいただきたいと思っています。もう一つがブロックの宿命でもある白華の除去クリーナーです。

これからお客様のニーズに応えられる商品を提供し続け、地域社会に貢献していきたいと考えています。

所在地／ 渋川市白井1159
連絡先／ TEL0279-23-0615
URL／ www.komochi-block.co.jp

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【派遣先で社員500人突破】中央キャリアネット(株) 中央カレッジグループで就職支援を手掛ける中央キャリアネット(株) (顧問・樺澤道久氏／前橋支部所属) はこのほど、紹介予定派遣で派遣先の社員となった総人数が500人を突破した。

同社が人材派遣業を始めたのは02年2月。「業界内では後発だったため、特徴を出すためにも紹介予定派遣に注力してきた」(齋藤三郎社長) という。 [5/12付ぐん経]

【会議・パブリックスペース開設】 双和電業(株) 照明設備や太陽光発電など総合電気設備工事業の双和電業(株) (代表取締役・渡邊辰吾氏／高崎支部所属、取締役・渡邊仁基氏／前橋支部所属) はこのほど、本社敷地内に社内会議やパブリックスペースとして使用する「HANA Lab」を開設した。80インチの8Kテレビや1600万色に対応する次世代電球「PhilipsHue」を設置してさまざまなアイデアが出やすい環境を整えた。

「積極思考が出来る会議室」(渡邊社長) がコンセプト。床に芝生タイプのラグマットを敷き、直に座るようにした。机の位置は固定せず、会議の議題や天候に応じて「寺子屋スタイル」「ロの字」「放射線状」などさまざまに並び替え、場合によっては机を撤去する。キャパシティーは25人。 [5/12付ぐん経]

【今秋、前橋市中心部に葬祭ホール】(株)メモリード 冠婚葬祭互助会大手の(株)メモリード(副参事・戸塚邦夫氏／前橋支部所属) は今秋、国道17号沿いに「前橋中央メモリードホール」を開設する。4月27日に関係者30人を集めて地鎮祭を行った。完成すれば県内22ヵ所目の葬祭ホールとなる。

敷地面積は1104平方メートル。鉄骨3階建てで延べ床面積は1217平方メートル。式場は66人収容で2室。清め会場、親族控室、導師控室もそれぞれ2室用意する。 [5/12付ぐん経]

【特許庁長官賞を受賞】 羽鳥国際特許商標事務所 弁理士業務の羽鳥国際特許商標事務所、代表・羽鳥亘氏(前橋支部所属) はこのほど、16年度知財功労賞の「特許庁長官表彰」を受賞した。4月18日に、東海大学学友会館で表彰式が行われた。

羽鳥所長は「長年無料相談員を務めるなど、中小企業への支援が認められてうれしい。今後、後進の指導に努めるほか、県内の弁理士全体で、中小企業のさらなるバックアップを行いたい」と話している。 [5/12付ぐん経]

【ベトナム第3工場が稼働】 (株)豊田技研 精密プレス加工、金型・設計製作を手掛ける(株)豊田技研(代表取締役・豊田信幸氏／高崎支部所属) はこのほど、ベトナム第3工場を竣

工、稼働を始めた。同工場は、金型プレス専用工場で、メッキ・塗装を行う第1・2工場と合わせ一貫生産体制が確立した。グローバル展開の拠点として、タイやインドネシア、インドなどへの供給を拡大していく予定だ。

豊田社長は、「日本とベトナム、タイを合わせた豊田技研グループで新しい仕事の取り組みとグローバル展開を進めていく。しかし根本を忘れず、いつまでもお客さんに近いところで仕事をしたいと思っている」と話している。 [5/19付ぐん経]

【アジアなど海外から需要高まる】 (有)月夜野きのこ園 シイタケ、キノコ菌床生産を本業とする(有)月夜野きのこ園(代表取締役・金子崇範氏／沼田支部所属) は、クワガタ・カブトムシ飼育用品の老舗メーカー。国内市場が頭打ちとなる一方、アジアを中心に飼育ブームの兆しがあることから、海外展開にも力を入れている。その一環として6月12日には、東京お台場で「神ブリーダー」などをゲストに招いてイベントを実施する。

金子社長は「香港に関しては、すでにクワガタ・カブトムシ飼育用品でトップシェアとなっている。イベントでは日本が誇るべき隠れたクールジャパンを共有、発信したい」と話している。 [5/19付ぐん経]

【クラシック音楽で「熟成」】 (株)大和屋

コーヒー専門店の(株)大和屋(代表取締役・平湯正信氏／高崎支部所属) は、20日、クラシック音楽を聞かせながら熟成させた「クラシック珈琲」を発売する。価格は100グラム入り1袋が千円(税別)。大谷石造りの石蔵で約1年間、生豆のまま寝かせることで、まろやかで角が取れた味わいに仕上がったという。新たな高崎名物に育てたい考えだ。

大和屋の平湯聡常務は「仕入れた生豆を長期間熟成させるやり方は珍しく、一般的な商品の2倍程度の価格だが、それだけの価値があるものが出来たと思う」と話す。科学的根拠は不明ながら、モーツァルトの音楽を聞かせて付加価値を高めるのは酒類や野菜などでも例があるという。 [5/20付日経]

【顧問就任】

中央キャリアネット(株)、常務取締役・樺澤道久氏(前橋支部所属) は、この度、「顧問」に就任しました。

研削加工のワンストップショッピング

円筒研削・内面研削・成形研削・プロファイル研削

株式会社 **アミイダ**

〒373-0806 群馬県太田市龍舞町4645
TEL / 0276-30-3570 FAX / 0276-30-3575
URL / www.actpg.co.jp

第1回 理事会報告

日時 五月六日(金)

十八時三十分～

会場 同友会事務所

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／山岸、澤浦、田

村、提箸、相沢、常任理事／杉崎、

生沼、増田、小林、宮石、榎原、

阿左見、理事／遠山、戸塚、丸

橋、阿久戸、高橋、前田、星野、

笠原、植杉、金井、事務局／黒岩、

阿久澤、竹内(役員計二十二名)

【議事】

沼田支部の高橋(宣)理事が議長をつとめ、山岸代表理事挨拶のもと、第一回理事会を開会。

I. 報告連絡事項

1. 総務会報告

新年度の全国幹事三名を選出したことや、先般試験運用を開始した入会資格に関する申し合わせに基づき、一名について審議した旨が提箸副代表理事より報告されました。

2. 定時総会の報告と総括

第四十四回定時総会の参加状況とアンケート結果が事務局より報告され、それぞれの感想なども交えながら総括しました。

3. 支部・部会・委員会報告

各組織代表者より、報告や案内連絡等がありました。

4. その他

六月から九月にかけて開催される中同協関連行事が紹介されました。

II. 承認事項

1. 理事会への提案

公立高校職業学科主任等研究協議会への参加について、宮石高崎支部長から承認依頼がありました。合わせてインターンシップに関するアンケートを緊急に行い、リスト化して当日届けた旨の報告がありました。

2. 部会・委員会メンバー選任案

標記について選任状況を確認

するとともに、部会長委員長から選任についての意向も伺いました。

3. 入退会者承認と新年度の支部目標について

前回理事会以降の退会者一名を承認。会員数は五二八名となりました。

また、各支部から今年度の入会者目標が発表され、これを承認しました。

III. 審議事項(意見交換)

1. 参加者自己紹介

第一回目のため、参加者全員が自己紹介と抱負、業界の動向などについて発表しました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程

第二回理事会を左記の通り開催することを確認しました。

くわえて、六月二十四～二十五日に群馬で開催される関東甲信越代表者会議を例年の役員研修会と位置づけることが紹介されました。

日時：六月七日(火)

十八時三十分より

会場：同友会事務所・会議室

アルミ精密部品の切削加工メーカー

有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

消防設備・電気設備・PDCE避雷針のことなら

関東防災工業株式会社

■本社 〒371-0857

■安中営業所 〒379-0126

■東毛営業所 〒370-0514

前橋市高井町1-29-7

TEL (027) 251-3535

群馬県安中市西上磯部1736

TEL (027) 385-5261

群馬県邑楽郡大泉町朝日5-8-21

TEL (0276) 55-3770

これからもお客様の信頼を糧に

私たちにできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.

TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953

E-mail: eiogyo@jp-t.co.jp URL: <http://www.jp-t.co.jp>

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25

